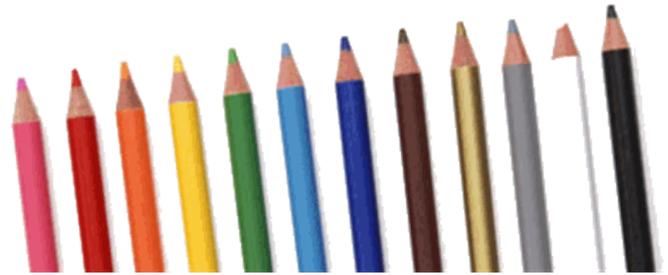




市民活動サポートセンターとやま



あなたの色はどんな色？

2023年度年次総会

日時：2023年6月24日(土)13時00分より

場所：富山市芸術文化ホールオーバードホール内シアタールーム

特定非営利活動法人

市民活動サポートセンターとやま

市民活動サポートセンターとやま (C A S T)

Citizens Activities Support center Toyama

2023 年度年度総会次第

第1部

1. 開会
2. 開会あいさつ
3. 議長選出・議事録担当選出
4. 2022 年度事業報告・決算承認の件
5. 2023 年度事業計画（案）・予算（案）承認の件
6. その他
7. 閉会

第2部

○基調講演

一般社団法人日本 PMO 協会代表理事 伊藤大輔 氏

テーマ

「プロジェクトマネジメント導入編」

2022 年度

特定非営利活動法人市民活動サポートセンターとやま事業報告

2022 年度は市民が自発的に地域で課題解決のための活動を始め、
る事の支援を通して市民社会の実現をミッションとして、地域の発展
に協力してきました。

市民活動サポートセンターとやまのミッション

1)市民活動・コミュニティービジネスへの支援

- ・長く続く地域活動や NPO がマンネリして活性化していない
- ・変化の中で地域の課題に対してチャレンジを始めた個人が生まれてきている

2)市民協働の推進

- ・行政と市民、企業と市民、行政と企業など得意を生かした協働の形を支援
- ・お互いの不得意を補い合う事業の形のコーディネート
- ・成功モデルをつなげていく

3)市民セクターの形成

- ・市民活動を支える市民の層を厚くする
- ・市民の中で芽生えるきづきを育て、繋げていく

1)市民活動・コミュニティービジネスへの支援

県内で活動を行っている団体・個人に対し相談、支援活動を行いました。

- 団体設立の相談、運営の相談などを行う相談活動・受け付け 20 団体 8 個人
- 実際の活動へ直接参加して設立・運営支援 コンサルタント活動
 - ・富山市「富山県精神保健福祉家族連合会（富山かれん）」
 - ・南砺市「なんと未来支援センター」・「南砺幸せ未来基金」及び事業
 - ・滑川市「街 ing なめりかわ」（運営）
- 市民活動団体へのセミナー開催
 - ・プロジェクトマネージャー養成講座
- 市民活動団体への IT 支援
 - ・Zoom 配信サポートなど

2)市民協働の推進

県内の協働事業を行っている団体相互の関係をコーディネートし、その事業の運営を支援して行く中で、協働の意識を高め有効性を実感していただき、今後の活動に活かしてもらえよう支援活動を行いました。

○行政・企業・市民団体の連携活動のコンサルタント活動 3件

- ・南砺市「テラマチコネクト」 子育てママの社会参加支援、お寺と街のつなぎ役
「移住応援団おせっ会」移住希望者への移住定住支援、空き家予備軍の支援
「まなざしなんと」 子育て環境の環境整備、子どもの権利支援条例など

○子育て支援のワークショップ開催協働コーディネート活動及び事業実施 1件

- ・BP(ベビープログラム)開催

3)市民セクターの形成

よりよい地域を作っていくためにそこに住んでいる人の市民意識を高め地域の主役として市民が活躍できる場を形成していくためのコーディネート活動や自団体の構成メンバーも広く他団体と密接につながり、情報を共有し意識を高めていくための活動を行いました。

○市民活動団体の相互の交流

- ・おしゃべりカフェの開催

○NPOのためのICT支援ネットワーク（全国規模）への参加協力

- ・市民活動団体のICT利用基準の作成

○他域の支援センターとの連携

- ・日本NPOセンターCEO会議などへの参加

○広報、その他の活動

- ・“ポットラック・アクションプログラム”活動
- ・HPの運用、facebookの広報活動など

活動計算書

[税込] (単位：円)

市民活動サポートセンタとやま

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	183,872	
【事業収益】		
その他事業収入	322,992	
【その他収益】		
受取 利息	<u>7</u>	
経常収益 計		506,871
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
人件費計	<u>0</u>	
(その他経費)		
支払報酬料	227,312	
通信運搬費(事業)	5,978	
雑 費(事業)	<u>7,100</u>	
その他経費計	<u>240,390</u>	
事業費 計		240,390
【管理費】		
(人件費)		
給料 手当	<u>70,200</u>	
人件費計	<u>70,200</u>	
(その他経費)		
印刷製本費	1,910	
会場等使用料	1,000	
旅費交通費	42,000	
通信運搬費	16,347	
消耗品 費	1,306	
諸 会 費	25,000	
雑 費	<u>2,988</u>	
その他経費計	<u>90,551</u>	
管理費 計		<u>160,751</u>
経常費用 計		<u>401,141</u>
当期経常増減額		105,730
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		<u>0</u>
税引前当期正味財産増減額		105,730
法人税、住民税及び事業税		<u>81,000</u>
当期正味財産増減額		24,730
前期繰越正味財産額		<u>1,319,574</u>
次期繰越正味財産額		<u>1,344,304</u>

貸借対照表

市民活動サポートセンタとやま
全事業所

[税込] (単位:円)
2023年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	85,746		
普通預金	<u>1,339,558</u>		
現金・預金計	<u>1,425,304</u>		
流動資産合計		<u>1,425,304</u>	
資産合計			<u>1,425,304</u>
《負債の部》			
【流動負債】			
未払法人税等	<u>81,000</u>		
流動負債合計		<u>81,000</u>	
負債合計			81,000
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		1,319,574	
当期正味財産増減額		<u>24,730</u>	
正味財産合計			<u>1,344,304</u>
負債及び正味財産合計			<u>1,425,304</u>

財産目録

市民活動サポートセンタとやま
全事業所

[税込] (単位:円)
2023年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	85,746		
普通預金	1,339,558		
ゆうちょ普通	(574,335)		
労働金庫普通	<u>(765,223)</u>		
現金・預金計	<u>1,425,304</u>		
流動資産合計		<u>1,425,304</u>	
資産合計			1,425,304
《負債の部》			
【流動負債】			
未払法人税等	<u>81,000</u>		
流動負債合計		<u>81,000</u>	
負債合計			<u>81,000</u>
正味財産			<u>1,344,304</u>

監査報告書

特定非営利活動法人市民活動サポートセンターとやま
代表理事 能登 貴史殿

2023年 6月 6日

監事 高木久斗 

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、2022年度(2022年4月1日から2023年3月31日)の特定非営利活動法人市民活動サポートセンターとやまの業務及び財産の状況について監査を行いました。

監査の結果、法人の業務は法令、定款及び2022年度の活動方針、事業計画に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認めます。

以上

2023 年度活動計画（案）

特定非営利活動法人
市民活動サポートセンターとやま

趣 旨

地域での少子高齢化などに伴い、富山県内でも地域力の低下、もしくは崩壊が始まっています。また地域の課題は多様性を増して来ています。これは、行政だけでも、地域の住民だけでも解決できない問題になってきています。現状様々な取り組みが始まっていますが、地域に住んでいる市民が自分たちの問題として、考え、自発的行動を様々なセクターと一緒に、協働して新しい地域を作っていかなければなりません。

しかし、地域での活動はまだまだ、組織基盤が脆弱で、活動も散発的で持続可能な組織は多くないのが現状です。

また新型コロナウイルス流行の鎮静化や社会基盤の変化や地域でのニーズの変化、活動環境の変化への対応も必要です。

市民の自発的な活動を促進し支援する当センターとして 2023 年度は組織基盤の整備、事業の継続スキルアップに重点を置き事業を計画いたします。

・2023 年度事業テーマ

「 次世代に向けた活動の可視化 」

今までの相談を受け付け、セミナーを受講してもらうという支援はもとよりその地域、団体の目標達成に向けた結果まで視野に入れたサポート体制の確立

1. 市民活動支援【ミッションを明確にし、活動基盤を整える】

- 設立、運営相談（随時）
- リユースパソコン寄贈プロジェクト（要相談）
- 効果的な講座の開催と支援・調査研究（セミナーの開催、全国との連携）
- コーディネーター・ファシリテーター派遣及び各養成事業（随時）
- 活動の現場を聞いてみよう！

2. 市民協働の推進【協働推進のための可能性を探る】

- 行政・企業・市民活動協働への意識調査（ヒアリング）
- 企業と市民活動の協働プロジェクトコーディネート事業

3. 市民社会への啓蒙【人材、組織発掘と理解と行動の輪を広げる】

- 当センターの支援力アップ
- 市民参加型プロジェクト（ポットラック・アクション・プロジェクト）
- 中間支援センターの啓蒙と支持の拡大（おしゃべりカフェ）
- 市民活動支援のための市民啓蒙企画の開催（支援 プロジェクト）
- 子育て支援事業（BP の実施）

2023 年度予算（案）

特定非営利活動法人
市民活動サポートセンターとやま

科目・摘要	金額	
収入の部		
会費収入	350,000	団体会員 10,000 円 20 団体 個人会員 3,000 円 50 名
セミナー講座事業	150,000	
助成金申請	500,000	
コンサルティング事業	1,200,000	
その他	500,000	委託 おしゃべりカフェなど
合計	2,700,000	
支出の部		
事業費	1,200,000	
管理費	900,000	事務スタッフ人件費など
予備費	600,000	
合計	2,700,000	

